

【工事概要】

北海道横断自動車道(余市～小樽)は、既に供用中の札幌自動車道と連結することで、都市間を結ぶ幹線道路とのネットワーク機能が発揮・強化され、地域間交流が促進されるとともに産業・経済・災害時のライフライン等総合的な効果が予想される大きな役割を果たす道路です。

小樽ジャンクション(仮称)では、橋りょうの架設工事に大型クレーン及び多軸台車を用いて、交差する札幌自動車道上の架設を行うため、ご通行の皆さまの安全を確保するため通行止めを実施いたします。

今回の通行止めは、交通量の少ない時間帯(夜20時～翌朝6時まで)とし、加えて曜日については当該時間帯の交通量の多い週末(金・土・日・祝日)を避け、当該時間帯の交通量の少ない平日(月～木)に架設します。



小樽ジャンクション(仮称) 航空写真(全景)

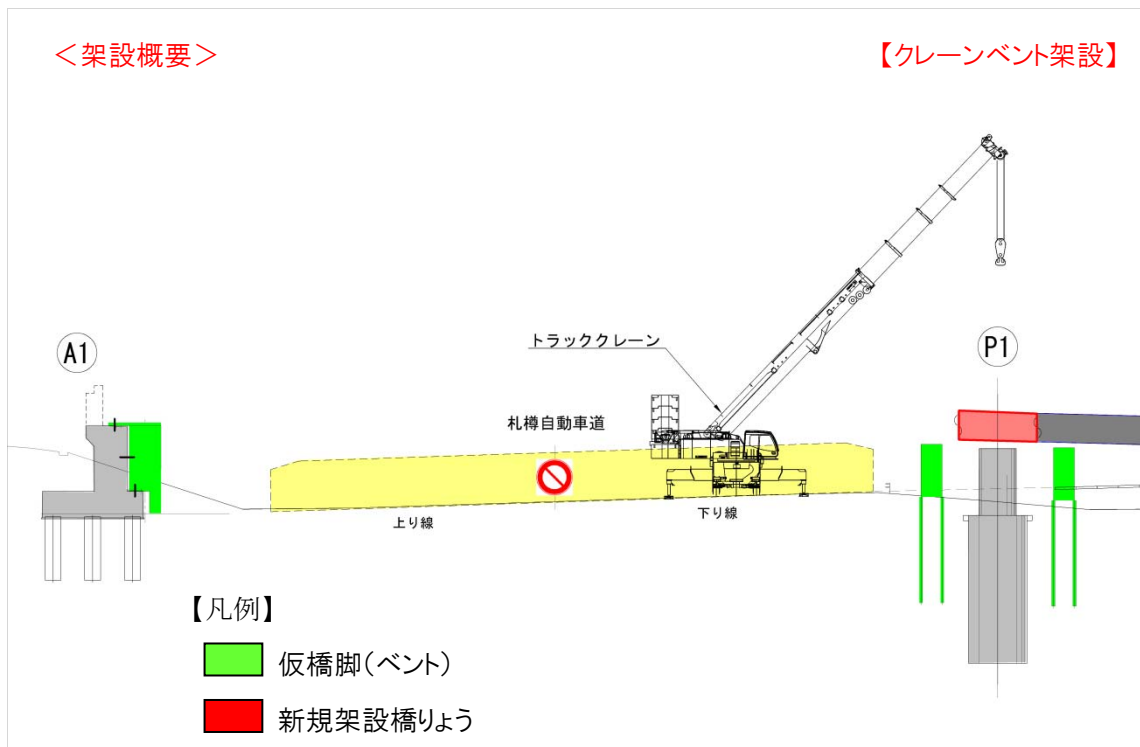
【通行止め日①:平成29年7月5日(水)】

＜クレーンベント架設＞

札幌自動車道を横過する橋りょうを設置する前に、繋がる部分の橋桁の一部をP1橋脚上に、大型クレーンを使用して架設を実施するもの
(大型クレーンが札幌自動車道を走行するため、通行止めを実施)



(参考写真)P1 橋脚上の架設



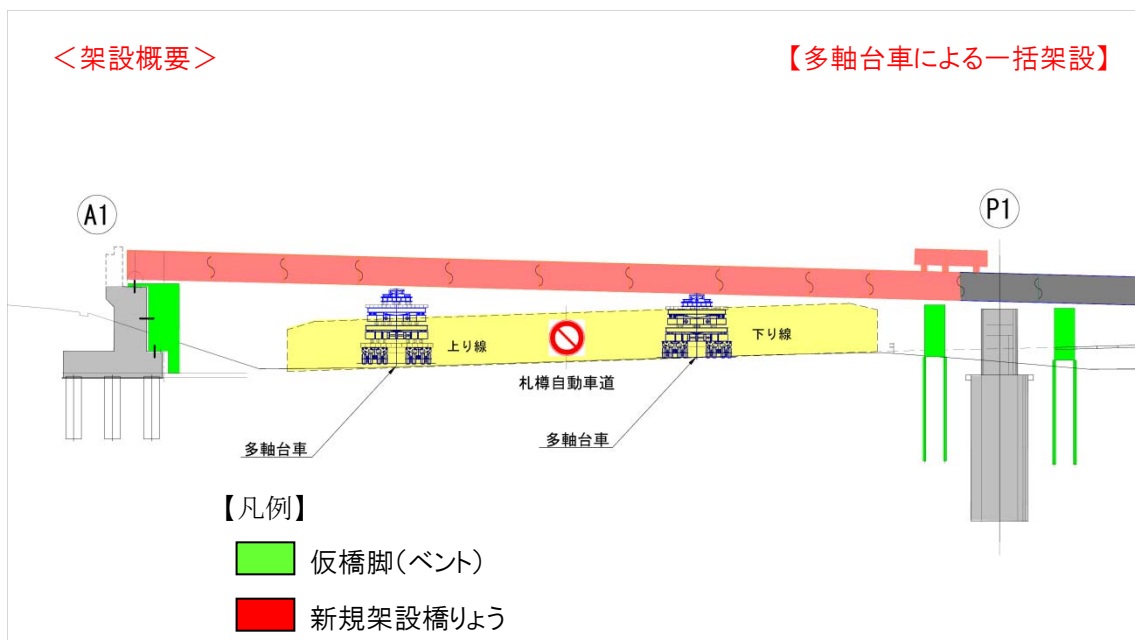
【通行止め日②:平成29年7月19日(水)】

＜多軸台車による一括架設＞

札幌自動車道を横過する部分の橋りょうを多軸台車にて一括架設を行うもの
(多軸台車が札幌自動車道を走行するため、通行止めが必要)



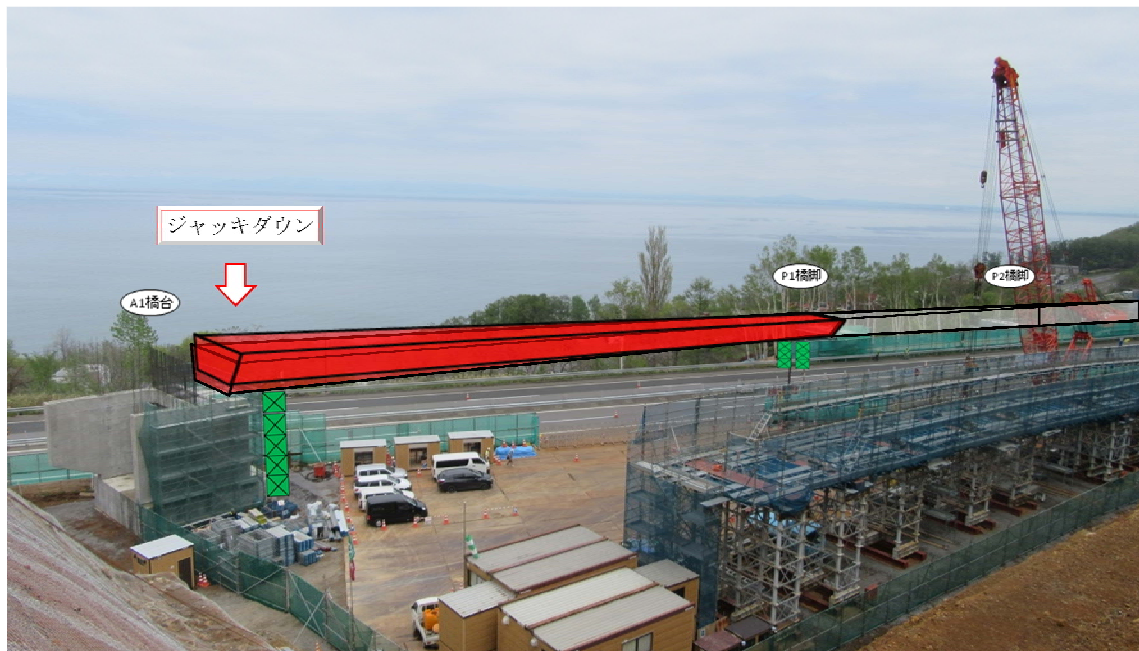
(参考写真)A1 橋台～P1 橋脚間一括架設



【通行止め日③：平成29年7月26日(水)】

＜降下作業(ジャッキダウン)＞

架設完了後の橋りょうを所定の位置に据え付けるため、ジャッキダウンを行うもの
(ジャッキダウン作業に伴い、使用するクレーンが札樽自動車道を移動するため通行止めが必要)



(参考写真)降下作業イメージ

